



平成 19 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ダ ッ ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 橋 眞 一
(コード番号：3841)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 経 営 企 画 部 長 増 山 雅 美
電 話 番 号 03-5847-0312 (代表)

平成 19 年 3 月期の業績予想について

平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）における当社の業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

【連結通期】

項目 \ 期別	平成 19 年 3 月期（予想）			平成 18 年 3 月期（実績）	
	金額（百万円）	構成比(%)	前期比(%)	金額（百万円）	構成比(%)
売 上 高	2,070	100.0	112.8	1,835	100.0
経 常 利 益	280	13.5	151.1	185	10.1
当 期 純 利 益	180	8.7	145.0	124	6.8
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	9,230 円 76 銭			30,447 円 58 銭 (10,149 円 19 銭)	

【単体通期】

項目 \ 期別	平成 19 年 3 月期（予想）			平成 18 年 3 月期（実績）	
	金額（百万円）	構成比(%)	前期比(%)	金額（百万円）	構成比(%)
売 上 高	2,070	100.0	112.8	1,835	100.0
経 常 利 益	220	10.6	123.6	177	9.7
当 期 純 利 益	140	6.8	119.7	116	6.4
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	7,179 円 48 銭			28,677 円 55 銭 (9,559 円 18 銭)	
1 株 当 た り 配 当 金	1,500 円 00 銭			—	

- (注) 1. 平成18年3月期の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出し、平成19年3月期（予想）の1株当たり当期純利益は公募予定株式数（3,330株）を含めた期末予定発行済株式数19,500株で算出しております。
2. 平成 18 年 11 月 2 日付をもって、普通株式 1 株を 3 株に分割しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の 1 株当たり当期純利益の数値を（ ）内に参考までに記載しております。

以 上

ご注意：この文章は当社の平成19年3月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧ください。また、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

【平成19年3月期業績予想の前提条件】

連結通期

当社企業グループは、当社ならびに連結子会社2社（株式会社ジーダット・イノベーション、績達特軟件（北京）有限公司）で構成され、半導体集積回路や液晶ディスプレイをはじめとした電子部品、微細加工部品を設計支援するための電子系 CAD（Computer Aided Design, コンピュータによる設計支援）ソフトウェア製品を自社開発および国内外から技術導入し、販売、サポート・コンサルティングを行っております。

①売上高

平成19年3月期の売上予想は、当社企業グループの主力製品である「α-SX」シリーズの機能アップが着実に顧客に評価されてきたこと、及び上半期までの大手液晶関連企業の積極的な設備投資の影響から前期比12.8%増の2,070百万円を見込んでおります。主な内訳は「製品及び商品」売上高が1,265百万円（前期比19.1%増）「保守・サービス」売上が805百万円（前期比4.1%増）であります。

②売上原価

売上原価は前期比7.0%増の590百万円を見込んでおります。主な内訳としては売上対応直材費が320百万円、労務費270百万円などであります。

③販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は前期比11.3%増の1,270百万円を見込んでおります。増加の要因は、主に研究開発および販売系の増員による人件費の増加と、株式上場にかかわる費用などの発生によるものです。

④営業外収益及び費用

営業外収益の殆どは、当社企業グループが行っている先端技術の研究開発に対して助成・交付される「産業技術実用化開発助成金」による収入で、平成19年3月期においては約93百万円の収入を見込んでおります。

営業外費用では株式上場に伴う株式交付費用等で8百万円を見込んでおります。

上記の結果、当期業績予想は経常利益で280百万円（前期比51.1%増）、当期純利益で180百万円（前期比45.0%増）を見込んでおります。

ご注意：この文章は当社の平成19年3月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧ください。また、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。